

# News Release

2020年8月27日  
NITE（ナイト）  
独立行政法人製品評価技術基盤機構  
製品安全センター（東京）

## キャンプ用品の事故に注意 ～関東甲信越における事故を中心に～

### 1. 関東甲信越地方のキャンプ用品の事故

#### （1）年度別事故発生件数と被害状況

2015年度から2019年度までの5年間でNITE（ナイト）が収集した製品事故情報<sup>※1</sup>において、関東甲信越地方の1都9県（茨城県、群馬県、埼玉県、山梨県、新潟県、神奈川県、千葉県、長野県、東京都、栃木県）で発生したキャンプ用品<sup>※2</sup>の事故は計54件<sup>※3</sup>ありました。キャンプ用品の事故について、関東甲信越の都県別の年度別事故発生件数を表1、被害状況別事故発生件数を表2、原因区分別事故発生件数を表3、製品別事故発生件数を表4に示します。

※1 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

※2 キャンプの際に使用される機会の多い製品（ガスカートリッジこんろ、ガストーチ、携帯発電機など）を対象としている。

※3 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

表1. 年度別事故発生件数

		茨城県	群馬県	埼玉県	神奈川県	千葉県	東京都	栃木県	長野県	新潟県	山梨県	合計
事故発生年度	2015年度		1	1	1	1	7					11
	(内数)火災事故			(1)		(1)	(6)					(8)
	2016年度	1		1			5		1			8
	(内数)火災事故	(1)					(4)					(5)
	2017年度		1	1	3		2	2	1			10
	(内数)火災事故		(1)	(1)	(2)		(1)		(1)			(6)
	2018年度			3	5		7	1				16
	(内数)火災事故			(3)	(4)		(6)					(13)
2019年度					3	5	1				9	
(内数)火災事故					(3)	(5)	(1)				(9)	
合計	1	2	6	9	4	26	4	2	0	0	54	
(内数)火災事故	(1)	(1)	(5)	(6)	(4)	(22)	(1)	(1)	(0)	(0)	(41)	

表 2. 被害状況別事故発生件数

		茨城県	群馬県	埼玉県	神奈川県	千葉県	東京都	栃木県	長野県	新潟県	山梨県	合計
被害状況	人的被害		1									1
	軽傷				2	2	9	2	1			16
	物的被害		1	5	4	1	9		1			21
	製品破損	1		1	3	1	8	1				15
	被害なし							1				1
合計		1	2	6	9	4	26	4	2	0	0	54

表 3. 原因区分別事故発生件数

区分	事故原因区分説明	茨城県	群馬県	埼玉県	神奈川県	千葉県	東京都	栃木県	長野県	新潟県	山梨県	合計
製品に起因する事故	A 設計、製造又は表示等に問題があったもの				3	1	5					9
	B 製品および使い方に問題があったもの						1	1				2
	C 経年劣化によるもの							2				2
	G3 製品起因であるが、その原因が不明のもの			2		1			1			4
	小計	0	0	2	3	2	6	3	1	0	0	17
製品に起因しない事故	D 施工、修理又は輸送等に問題があったもの											0
	E 誤使用や不注意によるもの		2	1	1		3					7
	F その他製品に起因しないもの			3	3		7					13
	小計	0	2	4	4	0	10	0	0	0	0	20
その他	G 原因不明なもの	1			2		8		1			12
	H 調査中のもの					2	2	1				5
	小計	1	0	0	2	2	10	1	1	0	0	17
合計		1	2	6	9	4	26	4	2	0	0	54

表 4. 製品別事故発生件数

品名	茨城県	群馬県	埼玉県	神奈川県	千葉県	東京都	栃木県	長野県	新潟県	山梨県	合計
ガストーチ			4	1	1	12		1			19
カートリッジガスこんろ	1	1	1	3		6	2				14
ガスカートリッジ			1	3		5					9
携帯発電機		1		1		3	2				7
ポータブル電源					3			1			4
懐中電灯				1							1
合計	1	2	6	9	4	26	4	2	0	0	54

## (2) 関東甲信越地方において発生した事故の事例

### ① 懐中電灯よる事故

- ・ 2015年12月、神奈川県、製品破損

(事故内容)

ネット通販で購入したLEDランプを懐中電灯に取り付けたところ、懐中電灯から発煙し、本体の一部が変形した。

(事故原因)

取扱説明書には、「LEDランプの口金先端は正極、口金筒は負極であり、極性が逆の懐中電灯に取り付けた場合、発熱や発煙の危険性がある。」旨、記載されていないことから、極性が逆の懐中電灯に取り付けた際、逆電圧が加わり、過電流が流れてLEDランプが異常発熱し、発煙したものと推定される。

### ② カートリッジガスこんろ（組込型（カセットこんろ））による事故

- ・ 2017年9月、東京都、軽傷

(事故内容)

カートリッジガスこんろを使用中、カセットボンベが破裂して、周辺を焼損し、家人1人が火傷を負った。

(事故原因)

カートリッジガスこんろに気密性及びガス漏れなどの異常は認められないことから、縁側でカートリッジガスこんろの両側面、背面及び底面を段ボール紙で囲った状態で鍋を載せて使用したため、こんろの火が段ボール紙に着火し、カセットボンベが過熱されて内圧が上昇して破裂したものと推定される。

なお、取扱説明書には「周囲に燃えやすいものを置かない。火をつけたままそばを離れない」旨、記載されている。

### ③ カートリッジガスこんろ（分離型）による事故

- ・ 2019年6月、東京都、軽傷

(事故内容)

飲食店でカートリッジガスこんろを使用中、カートリッジガスこんろを焼損する火災が発生し、1人が軽傷を負った。

(事故原因)

カートリッジガスこんろは、両端の取っ手を持ち上げると容易に脚がフックから外れる構造であったこと及び使用者が取扱説明書で禁止されているにもかかわらず、バーナーが点火状態のままカートリッジガスこんろを持ち上げて移動させたことから、カートリッジガスこんろを置こうとした際に、脚がフックから外れていたため、本体が落下し、ガスカートリッジガスカートリッジが本体金属配管と衝突して穴が空き、内部のガスが噴出し、点火状態のバーナーの火が引火したものと推定される。

## 2. キャンプ用品の事故の再現実験映像について

以下の映像をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

### (1) 実験映像内容

- ① ガストーチ「傾け使用による異常燃焼」(2. (2) 写真1)
- ② 着火剤「つぎ足しでやけど」(2. (2) 写真2)

### (その他)

- ③ ガストーチ「取付不良で漏れたガスに引火」
- ④ カートリッジガスこんろ「直結型カートリッジガスこんろの破裂」
- ⑤ カセットこんろ「カセットこんろのガス漏れ」
- ⑥ カセットこんろ「カセットこんろで炭火おこし」
- ⑦ カセットボンベ「ごみ収集車で発火」
- ⑧ スプレー「冷却スプレー使用后、シャツに引火」
- ⑨ 消毒液「使用後に火気に近づいて引火」
- ⑩ 炭「湿った炭がはぜる」

### (2) 実験映像例

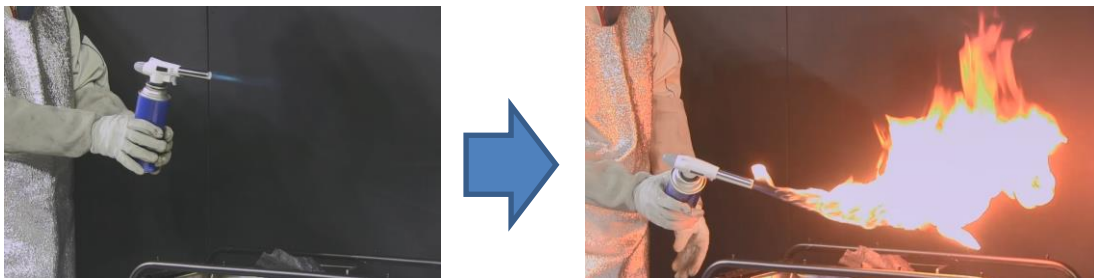


写真1. 傾け使用による異常燃焼



写真2. つぎ足しでやけど

(本件に関する問い合わせ先)

〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 事故調査課

担当者：松本（まつもと）、佐藤（さとう）

電話：03-3481-1820